

2022 年度助成事業完了報告書

報告日付：2023 年 4 月 3 日

事業 ID：2022004417

事業名：ろう・難聴学生への学習支援

団体名：特定非営利活動法人ろう・難聴中高生の学習支援の会

代表者名：理事長 齊藤みか

TEL：090-8055-1389

事業完了日：2023 年 3 月 31 日

1. 収支報告

助成金額：4,440,000 円

自己負担額：1,129,590 円

事業費総額：5,569,590 円

※詳細は「収支計算書」に記載

2. 事業内容

2-1 事業概要

ろう・難聴の生徒への学習支援を行い（事業1）、進学を促すために当事者および聴者講師・スタッフによるカウンセリングを行った（事業2）。

2-2 事業1 ろう・難聴学生への学習支援の詳細

【学習塾の開講】

ろう・難聴の生徒に対して学習指導を行う学習塾を開講した。ろう当事者講師による手話での指導と、聴者講師による情報保障（手話通訳・パソコン筆記）付きの指導を提供した。科目は英語、数学、国語（現代文・小論文・古文）、の3科目を基本とした。また、高校3年生のためにAO・推薦対策クラスを設けて、大学受験のための指導も提供した。通常の少人数での授業に加えて、受験生を対象にAO・推薦入試に向けて、小論文や面接のアドバイスをまとめて行う集中講座も開講した。また、入試で面接試験がある受験生がほとんどだったため、個別に時間をとり、面接対策・練習を行った。

【開講日程】

計画段階では、対面とオンラインでの指導を通年で計36回開講する予定だった。開講の回数は、コマ数に換算すると予定より多くなり、形態は今年度もほぼオンラインのみとなっ

た。ごく一部の面接練習だけ、受講生の希望により対面で実施したが、通常の開講は全てオンラインで行った。新型コロナウイルスの感染状況や、受講生・保護者の希望をその都度考慮しつつ、結果的にオンラインで指導を行うことになった。2020年度から蓄積してきたオンライン指導のノウハウを活かして指導を提供した。

計画段階では、状況によっては対面指導も行う予定だったため、賃貸費や旅費交通費も想定して年間36回（14クラス×36回で504コマ）の開講を予定していた。しかし、オンラインになったことで会場を借りるために計上していた賃貸費と、講師・通訳者の交通費が不要になったため、それらを主に講師・通訳者謝金にあてて、開講回数を増やした。結果的に、年間で合計594コマの開講となり、予定より90コマ多く開講することになった。

曜日に関しても、オンラインであることによって講師・受講生の都合を考慮し、金曜日を中心としつつも他の曜日にも対応ができた。受験生の面接対策・練習も通常の開講と併せて実施することができた。オンラインで開講することによって、遠方の生徒や中学生も受け入れることができた。

年間の開講予定としては、計画段階では1学期・2学期・3学期に加えて夏期講習・冬期講習・春期講習を実施する予定であった。しかし、受験生の人数が多く、面接対策・練習など個別の対応が必要になったため、冬期講習・春期講習は開講することができなかった。その分、大学のAO・推薦入試が終わるまでの1学期・夏期講習・2学期の指導を多くした。結果的に、1学期・夏期講習・2学期・3学期の開講となった。各学期の開講日と基本的な時間割は下記の通りである。

1学期：4月3日(日)～7月29日(金) 毎週月・火・水・木・金曜日 計174コマ

※一部他の曜日に補講あり

【月曜日】

	聴者講師
後半	英語 (手話通訳付)

【火曜日】

	聴者講師
前半	国語 (PC筆記)
後半	数学 (PC筆記)

【水曜日】

	聴者講師
後半	国語 (手話通訳付)

【木曜日】

	ろう者講師
後半	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師				聴者講師		
前半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	国語 (手話通訳付)	国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)

夏期講習：8月3日(水)～9月8日(木) 期間中、講師と受講生の都合で調整 計75コマ

	ろう者講師					聴者講師		
前半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	小論文 (手話)	国語 (手話通訳付)	国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)

2学期：9月9日(金)～12月23日(金) 毎週月・火・水・木・金曜日 計209コマ

【月曜日】

	聴者講師
後半	英語 (手話通訳付)

【火曜日】

	聴者講師
前半	国語 (PC 筆記)
後半	数学 (PC 筆記)

【水曜日】

	聴者講師
前半	英語 (筆談)
後半	国語 (手話通訳付)

【木曜日】

	ろう者講師
後半	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師				聴者講師		
前半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC 筆記付)	英語 (PC 筆記付)	AO 推薦対策 (手話通訳付)
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	国語 (手話通訳付)	国語 (PC 筆記付)	国語 (手話通訳付)

3学期：1月18日(金)～3月17日(金) 毎週月・火・水・金曜日 計136コマ

【月曜日】

	聴者講師
後半	英語 (PC筆記)

【火曜日】

	聴者講師
前半	国語 (PC筆記)
後半	数学 (PC筆記)

【水曜日】

	ろう者講師
前半	数学 (手話)
後半	数学 (手話)

【金曜日】

	ろう者講師				聴者講師		
前半	英語 (手話)		数学 (手話)	英語 (手話)	英語 (PC筆記付)	英語 (PC筆記付)	英語 (手話通訳付)
後半	英語 (手話)	英語 (手話)	数学 (手話)	英語 (手話)	国語 (手話通訳付)	数学 (PC筆記付)	国語 (手話通訳付)

受験生面接対策・練習：9月14日～11月22日 計24コマ

※Zoomによるオンライン指導22コマ、対面指導2コマ（事務所で対応）

【指導の方法】

指導は基本的にZoomを用いて行った。過去にはSkypeなど他の方法を使うクラスもあったが、機能などさまざまな面でZoomが使いやすいことがわかり、今年度は面接対策・練習を含むすべてのクラスをZoomで開講した。

手話通訳付きのクラスは、手話通訳者に同じZoomミーティングに入ってもらい、指導を行った。受講生が多い場合には、通訳者を共同ホストにして、通訳者が必要な画面をピン留めできるようにした。手話通訳者には、講師が画面共有で示す教材と、受講生の手話との両方がしっかり見える必要があるため、必要に応じて2つの機器を使って入ってもらい、資料表示用と生徒表示用として使ってもらうなど工夫した。

文字情報保障付き（パソコン筆記付き）のクラスは、引き続きT-TAC Captionを用いて

開講した。筆記者には Zoom ミーティングと T-TAC Caption 両方に入ってもらい、入力をしてもらった。講師・受講生にはパソコンのデスクトップ版を用いてパソコンで T-TAC Caption の画面を見る方法と、アプリ版をスマートフォンで見える方法と、専用のタブレットを用いる方法から利用しやすいものを選んでもらった。講師は2名がパソコンのデスクトップ版を、1名がスマートフォンのアプリを用いて、文字を確認しながら指導を行った。受講生は6名が専用タブレットを用いて受講し、その他はパソコンのデスクトップ版を用いて受講した。専用のタブレットは、筑波技術大学から1年契約でお借りしているものである。

Zoom での開講は、同じ一つのミーティングを全員が利用し、ブレイクアウトルームを用いて各クラスの指導を行った。クラスごとにルームを作成し、そこに講師・受講生・通訳者を振り分けて、複数クラスの指導を同じミーティングで行った。

新規の受講生には、昨年度までに作成したオンライン開講用のマニュアルを事前に送付した。また、操作に不安を感じる受講生には、事前に一緒に操作を試してみる（T-TAC Caption に文字が表示されるか等）機会を設けた。開講中のトラブル（T-TAC Caption に入れないなど）の際には、授業を行っていないルームで一緒に確認し、解決したらクラスに戻すという形でサポートした。

ろう者講師による手話での指導は、講師・受講生が同じルームに入り、カメラをオンにしてビデオ通話で指導を行った。Zoom のホワイトボード機能を用いたり、教材のファイルをチャットやメールで共有したり、画面共有を用いて講師が教材のデータに書きこみながら説明をするなどした。

数学の手話クラスは、昨年度に引き続き数式などが見やすいようにホワイトボードを講師の部屋に設置してもらい、指導を行った。この方法であれば画面共有の必要がなく、講師からも受講生の様子が見やすい。この方法により、対面での指導に近い授業を行うことができた。

聴者講師による情報保障付きの指導は、手話通訳付きとパソコン筆記付きの指導を用意した。手話通訳付き指導の場合は、講師・受講生・通訳者が同じルームに入り、ビデオ通話で指導を行った。受験生向けの集中講座も手話通訳付きで実施した。

パソコン筆記付きの指導は、講師・受講生・筆記者が同じルームに入り、字幕表示には T-TAC Caption を用いた。筆記者は Zoom で授業の映像・音声を確認しながら、T-TAC Caption に文字入力を行った。受講生には、Zoom の画面と T-TAC Caption 両方を開いてもらい、授業を Zoom で、字幕を T-TAC Caption で見てもらった。クラスによっては、講師が画面共有をする際に、画面の半分に T-TAC Caption の画面を表示し、教材と字幕が見えるようにした。字幕表示にはタブレットを使った方が見やすいという受講生には、T-TAC Caption 表示用のタブレットを貸与し、タブレット端末で字幕を見てもらった（タブレットは筑波大学からお借りした）。指導はろう者講師と同様に、Zoom のホワイトボード機能を使う、教材を事前に送付して共有する、教材を画面共有しながら講師が書き込むなどの方法を用いた。数学の場合、数式など字幕で出すことが難しいため、途中式を含め式に番号を振って説

明をするなど、講師に工夫してもらった。

オンラインでの指導も3年目になり、新たな講師を迎えてもオンライン指導のノウハウを提供できるようになった。中学生の受講生が増えたため、自分でT-TAC CaptionやZoomの設定ができない生徒も中にはいたが、保護者の方にも手伝ってもらい、スムーズに指導をすることができた。電波が悪く、一時的にスマートフォンで参加するというケースはあったものの、基本的には全員パソコンやタブレットなど視認性の高い端末で指導を受けていた。

【参加者】

各学期の参加受講生数は下記の通りである。

1 学期：27名

夏期講習：23名

2 学期：29名

3 学期：24名

(通年での実人数 40名)

今年度は年間を通して、事業計画通りの40名に指導を提供することができた。高校3年生の大半がAO・推薦入試で合格したため、高校3年生は2学期まで参加してもらい、3学期からは新規の生徒を数多く受け入れた。

オンラインでの開講のため、引き続き遠方からの参加もあった。大阪府や和歌山県など、対面では対応ができない地域からの参加もあった。遠方の生徒や中学生を受け入れるのは、オンラインの利点であった。

参加した受講生のうち、2022年度に大学を受験したのは12名であった。12名全員が、大学に合格し、4月から大学進学を予定している。進学先大学・学部と出身高校一覧は以下の通りである。

2022年度 卒業生進学先大学・出身高校一覧

進学先大学・学部	人数	出身高校
青山学院大学 社会情報学部	1	青山学院大学系属浦和ルーテル学院高等学校
亜細亜大学 法学部	1	中央ろう学校
鹿児島国際大学 国際文化学部	1	横浜市立ろう特別支援学校
駒澤大学 法学部	1	都立大泉高等学校
昭和女子大学 人間文化学部	1	都立中央ろう学校
白百合女子大学 文学部	1	東京都立立川学園
筑波技術大学 産業技術学部	1	武南高校
東海大学 体育学部	2	神奈川県立平塚ろう学校

		筑波大学附属聴覚特別支援学校
東京情報デザイン専門職大学 情報デザイン学部	1	横浜市立ろう特別支援学校
明治学院大学 社会学部	1	都立中央ろう学校
和光大学 表現学部	1	横浜市立ろう特別支援学校

2-3 事業2 カウンセリングの実施

進学や学習についての悩みを持つろう・難聴の生徒とその保護者に対して、適宜相談対応を行った。相談対応は、社会福祉士の資格を持ち、学習塾の講師も務めるろう当事者の大学院生が担当した。また、進学相談に関しては、聴者の講師やスタッフ（主に理事長）が対応した。また、クラスによっては講師と相談の上、生徒だけでなく保護者の方との面談も実施した。Zoom を用いた相談対応の実施日・相談の概要は次の通りである。

・5月13日（受験生複数の面談）

受験（特にAO・推薦入試）を受けるにあたってのガイダンス及び面談を実施。

・6月15日（生徒・保護者からの相談）

学校の先生とトラブルがあり、受験に対して不安があるとの相談。志望理由書を書く際に配慮を求める点について、受験する学部について学校の先生の言うことと生徒の希望が異なる、という相談。

・8月22日（生徒からの相談）

遠方（九州）の生徒から、受験に関する相談。志望校を確認した上で、受ける入試の種類や、今後の勉強方法について一緒に確認。

・8月30日（生徒・保護者・講師の面談）

指導に関して、生徒と保護者と担当講師で三者面談を実施。今後の授業の進め方や家庭でできる学習について相談。

・8月30日（生徒からの相談）

8月22日と同じ生徒から、再度相談の希望があり、対応。実際に受ける入試の方法や塾での指導についての相談。

・10月14日（生徒からの相談）

志望理由書についての相談。文字数が超過してしまうということで、内容をどう調整するかという相談。

・10月28日（生徒からの相談）

志望理由書についての相談。作成済みの志望理由書を、同じ大学の別の入試に使うために修正が必要とのことで、助言を求める相談。

・11月11日（生徒からの相談）

AO入試の情報保障に関する相談。入試で手話通訳が認められなかったとのことで、面接とプレゼンをどのようにやるかについて相談。

・1月30日（保護者・講師の面談）

指導に関して、保護者と担当講師で面談を実施。家庭でできるサポートについて講師から相談し、指導のゴールについて確認。

メールでのスタッフ（主に理事長）による相談対応は日常的に行い、常に受講生・保護者が相談できる体制にしていた。日常的な相談は、成績に関する事、参加科目に関する事等が中心であった。

3. 事業の成果

3-1 目標と達成度

事業計画には下記の目標を定めていた。

1. 受験生が全員、大学・短期大学・専門学校など希望の進学先に進学できる。
2. 塾の卒業生が将来講師として戻れるように、卒業生に指導の補助等を担ってもらい実習の場を提供する。
3. 相談業務が可能な卒業生にカウンセリングの実習の場を設ける。

このうち、1つ目の目標に関しては、受験生12名が全員、希望の大学に進学することができた。目標を十分に達成できたといえる。

2点目については、引き続きろう当事者の講師に卒業生を起用した。ろう者講師のうち、5名が学習塾の卒業生である。うち4名は2020年度以前の卒業生であるが、新たに1名、2021年度の卒業生を起用した。経験の長い講師と打ち合わせの機会も設け、中学生の指導から始めてもらった。来年度も引き続き講師を依頼する予定である。また、今年度高校3年生で、春から大学に進学する生徒たちから講師をやってみたいという声も複数あがっている。いずれも、講師による簡単な研修を受けてもらった上で、中学生クラスから始めてもらう予定である。学習塾で指導を受けた生徒が講師として戻ってくるというサイクル自体は確立できつつあるので、今年度参加していた高校3年生も、来年度以降積極的に起用する予定である。

3点目については、引き続き社会福祉士の資格を持つろう当事者の卒業生に相談対応の一部を担ってもらった(2020年度以前の卒業生)。こちらは、2020年度以降の卒業生に福祉を志す生徒が少ないため、すぐに新しい卒業生の起用は難しい。ただ、今年度の高校3年生は人数も多く、卒業後も塾に関わりたいたいと言ってくれる生徒が多い。有資格のカウンセラーでなくても、中学生・高校生の相談対応をする機会を与えることはできそうである。今後は2020年度以降の卒業生にも簡単なカウンセリングや相談対応をお願いしたいと考えている。

3-2 アンケート結果

各日程が終わる頃に、Google Forms でアンケートを実施した。回答は受講生自身でも保護者でも可能とした。また、受験生には別途、3月末に受験生用アンケートを実施した。結果は以下の通りである。(回収できたアンケートの全文、個人名のみ「〇〇」に編集)。

【1学期】

受講したクラス①の感想

- ・推薦対策になったのでよかった
- ・為になるアドバイスとご指導をいただき、毎回勉強になります。
- ・わかりやすく。丁寧に指導していただけました。少人数なので質問もしやすかったです。
- ・英検対策など手話で分かりやすく教えて頂いたので、英検合格することが出来ました！
- ・分かりやすい
- ・とても、丁寧に教えてくださっています。英語なのですが、国語のように文の組み立てなどから、わかりやすいです。
- ・学習内容について理解できた
- ・メリハリもあり、子供の特性を見極めながら臨機応変に対応していただき、とても感謝しています。ありがとうございます。
- ・一時間目は時間が間に合わず、受講しておりません
- ・模試の結果が悪くとも、否定せずにこれから先のことを親身に相談に乗ってくれて嬉しかったです。青山学院大学の英語の長文の和訳も丁寧にさせていただいて、とてもわかりやすかったです。
- ・あまり参加回数が少なかったのですが、英検対策などわかりやすかったです。解説、答え合わせの時に英語を読んだ後にすぐに日本語が表示されてモヤモヤがすぐに無くなったのでわかりやすかったです
- ・自分の苦手なところを細かく教えていただけて少しずつ理解ができるようになりました。

受講したクラス②の感想

- ・上に同じです。毎回とても勉強になります。

- ・授業の進め方が個人ごとに分かれていて、一人一人にそれぞれのやり方で授業を進めるので、集中しやすいです。
- ・スムーズに対応して頂け、満足しています。ただ、オンラインよりも直接教えて頂いた方が早いと思いました。
- ・分かりやすい
- ・80分授業ですので、できたら、40分後に5分の休憩がほしいです。先生の声は聞き取りやすいと話していました。
- ・自己アピール、小論文対策がしっかり出来た。
- ・家でオンライン授業がうけられることができて、とても楽でした。通学に片道二時間かかるので、家で落ち着いて受けられました。
- ・手話に関しては初心者でしたが、先生方が文字に表したりしてくれてとてもわかりやすかったです。
- ・語彙の説明も一緒に考えていただいたおかげで、より定着しやすかったり、とてもわかりやすい授業でした。
- ・参加回数が少なかったのですが丁寧にご指導頂きわかりやすかったです。
- ・自分が何をしたらいいのか、また、小論文の書き方などを教えていただけたので、AOの対策を進めることができました。

塾・講師への要望

- ・いつもありがとうございます。教科の勉強だけでなく、いつもアドバイスいただけてありがたいです。これからもよろしくお願いします。
- ・開講日がもう少し多いと嬉しいです。
- ・オンラインだけなので、一度対面で、会ってみたいです。学校で使用している教科書の復習をお願いしたいです。
- ・このまま引き続きお願いします
- ・これからも宜しくお願いします。可能であれば対面授業お願いします。
- ・いつも当日に授業のお知らせをしてくださり、メールにも丁寧に回答してくださるので、とてもありがたく思います。
- ・特にありません。いつも有難うございます！

【夏期講習】

受講したクラス①の感想

- ・自習時間もあり、バランスよく勉強することが出来て良かった
- ・大学の志望理由書のアドバイスをいただけて、ありがたかったです。大学入試のリーディングをやっていただいたことで、英語の勉強をもっとやらなければいけないなと実感できました。

- ・問題もおおく、わからないときはその場ですぐ説明していただけるのでとてもやりやすいです。
- ・授業であれ？ってなってしまったところも後でまとめ？を見せて下さるのですぐに理解しやすい
- ・質問がしやすく授業もわかりやすいです！
- ・授業内に問題を実際に解く時間があるので、よく理解ができた。また、わからない点にも気づけるのがよかった。
- ・受験も近くなり、AO 推薦対策ができ、良かった。夏休みはあまり学校に行けないため、塾で添削などができ助かった。
- ・英語の長文の読み方や、読む際に気をつけるべきことを教えていただけてとても勉強になりました。
- ・都度、子供のやる気度に合わせて対応していただき感謝しています
- ・英検対策、長文の学習わかりやすかった。

受講したクラス②の感想

- ・クラス①と同じです。
- ・ホワイトボードを使って説明してくれたのでやりやすかった。
- ・分からない問題に対して親身に教えて下さるので助かります。
- ・分かりやすく、質問もしやすいのでこれからも数学を頑張ろうという気持ちになれます。
- ・学校で勉強できなかった単元を教えていただきました。先生とやりとりしながら学ぶので、わからない点もその場で解決できました。
- ・エントリーシートの添削や面接で大切なことを教えていただけただけでなく、これからの見通しも持てました。
- ・クラス①同様です。
- ・自信がついてきた

塾・講師への要望

- ・夏期講習もありがとうございました。また二学期も、よろしくお願いします。
- ・10月に英検4級、数学検定5級をうけるので対策として教えていただけると助かります。
- ・特にありません！
- ・課題が欲しいです。授業の内容がより理解できるような課題があると嬉しいです。
- ・いつもありがとうございます。

【2学期】

受講したクラス①の感想

- ・質問に丁寧に答えてくださったり、面接の練習のなかでたくさんのアドバイスをいただいたりと、本当にお世話になりました。本番では落ち着いて受け答えをすることができました。
- ・受験対策ができてよかった。
- ・手話で説明してくれてわかりやすかった
- ・非常にわかりやすく、オンラインでありながら接してくださるのが身近に感じるような親近感ある先生でした。時に厳しく指導も頂きましたがハッキリ言ってくださるのがよかった。自分は聴覚口話で育った事と一般校に通う事、関西在住であり手話がわかりません。字幕で情報保証して下さる事が非常にありがたいです。
- ・現代文では、筆者の主張を捉えられるようになり、模試の評論で満点に近い点を取ることができました。英語では、青山学院大学の過去問を和訳していく作業と一緒にやっていただき、受験生がつまづくポイントに注意して読めるようになりました。
- ・解説が分かりやすく、答えがスムーズに求められることが出来て、勉強が楽しかったです。
- ・毎回、子供のコンディションに合わせて試行錯誤していただきありがとうございます。お陰様で、勉強に対する意識がやっと少しですが向上してきたように見えております。本人も、毎週〇〇先生との時間を楽しみしております。
- ・楽しく、わかりやすく学ぶことができました。
- ・わかりやすい
- ・とても、丁寧におしえてくださり、わかりやすかったそうです。学校のテキストに沿った内容を日本語訳にしてくれて、ありがとうございます。
- ・〇〇先生の英語はとても分かりやすかった。
- ・分からないことや困ったことなどに対して落ち着いた話し方で教えて頂いたのもとてもわかりやすかったし、もっと色んなところを聞きたいと思えました。
- ・実践的な勉強ができました
- ・英検対策など色々学ぶことが出来て大変勉強になりました。単語や分からないところがあったら直ぐに教えていただけるので勉強が捗ります。また、ただ読むのではなくどうしてこうなるかなどの説明もあり、わかりやすいです。分かりやすく教えて頂き、ありがとうございました。
- ・解説が分かりやすかった
- ・誰が答える？の指名が少し解りにくかった
- ・過去問の解説や固めきれていない基礎を教えていただき、助かりました。
- ・数学でわからないところを質問して、わかりやすく説明していただけてとても良かったです。👍

受講したクラス②の感想

- ・丁寧に長文の読み方を教えていただけたおかげで、意味の取り方や文の区切り方を考えら

れるようになりました。

- ・国語の文章の読み書きがむずかしかった。
- ・小論文は、先生に添削していただき、自分の解答をどのように変えたら良いかアドバイスいただき、少し自信がついた気がします。
- ・分からない単語や熟語の解説が分かりやすく、勉強が楽しかったです。
- ・①と同様です。
- ・自分の進路の対策である面接などを指導してくださり、おおいに助かりました。
- ・わかりやすい
- ・英検のサポートが大変わかりやすかったです
- ・アドレスを沢山受けたので安心して面接に望めた。
- ・評論文の正しい読み方を教えていただいて、模試も安定した点数を取ることが出来ました。
- ・〇〇先生→ASL で楽しく話しながら英語を勉強できて、とても楽しく、英語力も上がった。
- ・〇〇先生→小論文を中心にやってきたが、小論文で書くべきことや直すべきところを教えて頂いたので、お陰で大学受験で合格できた。

塾・講師への要望

- ・塾で丁寧なご指導をしていただいたおかげで合格することができたので、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
- ・国語の先生、日本手話で教授してもらいたいです
- ・手話クラスを試しましたが、やはり理解が難しかった為聴者クラスの開校を増やしていただけたらありがたいなあとと思います。数学も国語も出来たら受けたかった。それ位自分を助けてくれた授業でした。
- ・二学期もありがとうございました。
- ・いつも丁寧なご指導をいただき感謝しています。
- ・もし冬期講習がありましたら、ぜひよろしくお願ひ致します。
- ・対面学習が可能でしたら是非お願ひします！！
- ・特にありません。
- ・できれば、時間を 60 分にしてほしいそうです。
- ・特にありません。いつもありがとうございます。
- ・英語授業、誰が答えるのか曖昧だったので指名をはっきりして欲しい。
- ・特にありません。いつも助かっています。
- ・要望は特になし。

【3学期】

受講したクラス①の感想

- ・教え方がとても分かりやすく、楽しく授業を受けることができました。勉強以外にも進路のことなど、学校で知ることのできない情報を教えていただけてとても助かっています。
- ・主に英検準一の対策と大学入試の英文和訳、論文の書き方を学ばせていただきとても参考になりました。お陰で英検も受かり、大学でもしっかり授業に臨めそうです。
- ・厳しい面もあるけれど、とてもわかりやすい
- ・英検対策をしているのですがわからなかったところをすぐに教えて下さるので気軽に聞きやすいです。授業も大変わかりやすくこれからも受けたいと思いました。
- ・熟語や構文の意味を分かりやすく教えてもらったおかげで問題が解けるようになった。
- ・個別に授業を行っていただき、より深く理解できました。
- ・集中力のない息子にも、いつも根気よく教えてくださり感謝しております。ありがとうございます。
- ・中学3年生で口話の聾学校に通っています。聴者クラスで、口話と手話通訳があり、両方にふれることができました。英検の3級から準2級を使用して難易度に変化があり面白く学べました。〇〇先生が、英単語や英文法などわからないところは文章、熟語にまとめて教えてくれたり、ぐいぐい引っ張って教えてくれました。のんびりよりも、ぐいぐいテンポよく引っ張ってくれる方が効率&学習速度がはやくとても私にあっていていると思いました。異年齢の方と学べたのも刺激になりました。中学3年生として頑張らねばと思いました。
- ・丁寧に教えていただいて、分からないところを解決することが出来ました。
- ・わかりやすかった
- ・とてもわかりやすかったです
- ・英語以外に進路のこと相談できてよかった。そして、英検3級対策でも色々とお世話になりました。英検3級対策で〇〇さんの授業が一番の大きな収穫だった。〇〇（生徒名）もとてもわかりやすく、学んだことがスンと頭の中に入り、聴覚障害者における英語の状況、ろう者における受験対策とか細かく教えてくださって大変よかったと言っていました。ろう者の先生だけは限らずに健聴者の先生もたまには受講する手もありかと思いました。今後も〇〇さんの受講を年に4回位は受けてみたいなあ。
- ・生徒同士でのコミュニケーションがとれるようにしてくれた。あと、授業始まる前に今日の出来事などを話してくれてためになることも話してくれた。ありがとうございました。
- ・基礎から分かりやすく、これからも続けていきたいと思っております。
- ・手話出来る講師とスムーズに会話して数学をより理解することが出来ました。

受講したクラス②の感想

- ・自分ペースを優先させてくれながらわかりやすい授業を展開してくれる

- ・わからないところがあったらすぐにわかりやすく教えて下さるので進んで勉強することが出来ます。これからも受けたいと思いました。
- ・分からない数式をなぜこの式になるのかを細かく解説してもらったおかげで、より解けるようになった。
- ・入試問題を使い、実践的な勉強ができました。
- ・集中力のない息子にも、いつも根気よく教えてくださり感謝しております。ありがとうございます。
- ・一緒に調べ物をしていただいたり、色々な考え方を教えていただいたので、助かりました。
- ・わかるように教えていて嬉しかったです
- ・〇〇先生もわかりやすくてよかったです。他の人に指導している間に問題を出されたので待機時間もなく勉強ができました。
- ・解説のプリントももらえるし、例文とかこの単語はどう使うのかとか重要なところとかを丁寧に教えてくれたのでわかりやすかった。ありがとうございます。
- ・分かりやすく教えていただき、これからも続けていきたいと思っています。
- ・最初は手話通訳とテキストの双方を見る事が大変でしたが次第に慣れ、英語をより理解することが出来ました。

塾・講師への要望

- ・お世話になりました。ありがとうございます。
- ・今の所浮かびません。いつもお世話になり、感謝しております
- ・特にありません。いつも有難うございます。
- ・数学は問題を多く解きアウトプットができよかったです。引き続き受講を希望します。よろしく願いいたします。
- ・対面授業は行わない予定でしょうか。
- ・回数・頻度が有料でも増えると嬉しいです。
- ・講師から見て生徒の状況（このぐらい理解できたとか今後の課題だな）と感じたことを月1回毎に聞きたいと思うことがあります。難しいようであれば学期ごとに生徒の成長や課題を教えていただくと家庭の方でも対策ができるかと思えます。4月から次女も長女と同じように塾で学ばせたいのですが、可能でしょうか？
- ・塾がはじめてで、毎週楽しみにしてる様に思いました。ありがとうございます。
- ・引き続きよろしく願いします。金曜日は部活で帰宅が遅い為、可能であれば水曜日を希望します。

【受験生向けアンケート】

塾に参加してよかったと思うことを教えてください。

- ・面接でどのように回答するべきかまた表現方法を教えてもらうことが出来てよかった。面

接練習ではいろんな先生が相手にしてくれて練習になった

- ・すばらしい先生に出会えたこと。何が分からないのかを先生に伝える力がついたこと。勉強することの楽しさを味わうことができたこと。国語の文の構造を知り、レポートに活かせるフォーマットを教えていただいたこと。
- ・手話のコミュニケーション
- ・入試対策ができた。学校の授業内容がわからないときにすぐ聞ける場があった。
- ・対面は叶わずオンラインのみでしたが通い時間がない分集中できた。
- ・大学受験に必要なことやわからないことがあったら分かりやすく説明してくださって、気軽に質問することができたところ。
- ・英語で、分からないところを詳しく教えていただいたおかげで苦手な部分を減らすことができました。また、面接の練習やエントリーシートの添削をしていただいたおかげで、自信を持って本番に臨むことができました。
- ・面接の練習で考えてゆっくり話すという力を身につくことができた。先生とは半分知らない人なのでその緊張感も本番前に感じることもできた
- ・手話を通して、わからないところを教えてもらい、理解できて成績が上がったため、参加してよかったと思います。
- ・勉強内容だけでなく人との交流も出来たところ
- ・手話で教えてくれること

塾で印象に残っていることを教えてください。

- ・面接練習で自分が用意しなかった予想外の質問がきて緊張しすぎて答えられなかったこと
- ・先生に教わったことで読む力や書く力がついたことを実感したこと。理想や問いを立てることがとても重要であるということを感じたこと。
- ・数学で確率
- ・最初の先生と雑談！
- ・英語の〇〇先生に出会えて感謝しています。
- ・分かりやすく、丁寧に教えてくださったこと。緊張せず楽に授業を受けられたのでとても良かった。
- ・面接対策の講習で、普段違うクラスの人とも一緒だったことです。面接の方式などの情報を交換したり、生徒同士で練習をしたりとさまざまなことを学びました。
- ・学校で教わったこともあるが教えてもらわなかったところもあるので力がつくなと感じることはあった。
- ・手話を通して勉強できたこと
- ・オンラインだけでなくチャットも活用するところ
- ・ろう者

受験を終えた感想を教えてください。(大変だったこと、つらかったことなど)

- ・本格的に受験準備を始めたのが皆よりも遅かったので人一倍やらなければならなく大変だった。たった短い間集中して準備した成果が出てきてよかった。
- ・まずは早く決まってほっとした。学内で競争するため、常にテストで高得点を取る必要があり大変だった。先生のご指導のおかげで模試で偏差値 80 を取れ、小論文もしっかり書くことができてうれしかった。
- ・受験勉強
- ・小論文が苦手だったため、毎日やることがきつかった。
- ・レポートと面接の練習が大変だった
- ・大学受験に必要な準備が大変だった。
- ・自分のことを理解し、アピールすることが、面接やエントリーシートに正解はないこともあり難しかったです。
- ・先生も応援してくれて仲間もいたので頑張り切ることができた。辛かったけど乗り越えられたのはこの塾のおかげでもあると思う。
- ・数学と小論文、面接の練習に一生懸命取り組んで、とても大変でつらかった。数学は全部復習して、過去問を解きまくって大変だった。
- ・終わった後が大切だと感じた。目標が一気に無くなるので燃え尽き症候群になりやすいかもしれない。
- ・二度と受験やりたくない

大学に入ったらやりたいことを教えてください。(勉強のこと・勉強以外のこと)

- ・海外旅行でいろんな文化に触れたい。バイトして自分の好きなことに使いたい。
- ・目標に向けてしっかり勉強していきたい。本当の意味でのバリアフリーを実現するために行動していきたい。バイトやインターンなどを積極的にすることで社会人経験を積みたい。留学して世界のこともっと知りたい。
- ・アルバイト
- ・国際福祉について学びたい。留学したい。
- ・サークル活動(陸上予定)、ゼミを頑張る
- ・今の自分には、将来の夢などはないので自分の夢を見つけて、その夢に向かって頑張っていきたいと思う。
- ・自分の学びたいことや取りたい資格のために一生懸命勉強したいです。また、いろいろな人と交流を持ち、さまざまな経験をして成長していきたいです。
- ・体育学部なのでスポーツ系の勉強、より深く学ぶことに挑戦したい。勉強以外では一人暮らしなので一人でなんでもできるよう頑張っていきたい。
- ・プログラミングを勉強する。ASL を勉強し続ける。スポーツサークルに入って活動する。

- ・運転免許をとる
- ・サークル

最後に、塾に参加するか考えている後輩たちにメッセージをお願いします。

- ・先生たちは 1 人ずつ丁寧に指導してくれるので何かあってもすぐに相談できるのがいいです。また知らないろう・難聴の生徒と交流できるのでいい経験になると思います。
- ・先生方のご指導がとても良く、この塾に通って一生懸命勉強することで必ず学力が上がります。頑張ってください。
- ・1対1で丁寧に講師してくれているので、ぜひ体験でも参加してください
- ・健聴の塾と違って、聴覚障害の理解も深く、様々な先生がいるので大学のことや聴覚障害のことなど相談しやすいですよ！
- ・自分にあった勉強、やりたいこと(大学で学びたいこと)を見つける機会がここにあるので、是非体験してみるだけでも良いと思います。
- ・新宿塾はとてもいいところなので是非体験から始めて見ませんか。
- ・塾では、自分の夢や弱点克服のため、先生方がさまざまなサポートをしてくれます。また、同じ夢を持つ人と交流できるため、モチベーションを保つこともできます。私はこの塾に入って良かったと思っています。みなさんが目標を達成することができることを祈っています。
- ・参加したほうがいい！自分のやりたいことがあれば先生に言って学べるから！仲間もたくさんいるから。その仲間から刺激をたくさんもらえるから。さんかしたほうがいいよ。
- ・ろう・難聴高校生の学習塾は、わからないところを手話を通して教えてもらえるので、とても助かっています。健聴者の高校や中学に入っている人には特にお勧めします！
- ・過去問の答えは基本的に解説がついてないのでそういう時におすすめ
- ・1度受けてみれば？

3-3 事業の意義

2020 年度から蓄積してきたオンライン指導のノウハウを活かし、さまざまな生徒に指導を提供することができた。2020 年度・2021 年度に比べると新型コロナウイルス感染拡大による混乱はそれほどなかったが、マスクの着用によって通っていた通常の塾での指導についていけなくなったため、当学習塾に問い合わせたというケースもあった。依然として、新型コロナウイルス感染拡大の影響により学習に不安を抱える中学生・高校生は多かったといえる。そういう生徒の受け皿になることができたことには大きな意義があると考えている。

今年度は大学進学を希望する受験生が 12 名もおり、学習指導とあわせて相談対応や面接対策・練習を実施した。志望理由書の添削も希望者の分はすべて対応した。受験生への指導を最優先と考え、多くの受験生が受験を終える 2 学期までの開講コマ数を多くした。学校で

十分なサポートを得られない生徒もあり、必要な科目や書類を理解していないケースもあった。一緒に大学の募集要項を見たり、必要であれば塾の方で資料を取り寄せたりしながらサポートを行った。面接対策・練習は、実際に生徒が受ける形を確認し、実際の試験に近い形で練習を個別で行った。情報保障なしで受ける生徒からは、自分の声がどのくらい聞き取れるのか、面接官の声を自分がどのくらい聞き取れるのか知りたいということで、オンラインではなく対面での練習をしたいという声があり、対応した。個別対応なので、賃貸料のかからない事務所に来てもらい、面接の練習を行った。高校3年生12名が全員、希望する大学に進学できたのは大きな成果であった。

受験生も多かったが、中学1年生から高校2年生までの生徒も含め、受講生の総数が昨年度より増えた。実人数は40名にのぼり、クラスの調整など苦労した面もあるが、アンケートによると参加した生徒たちの満足度は高いようだった。多くの生徒を受け入れることができたことも、今年度の成果である。

また、オンライン開講が続いていることで、遠方からの参加者を受け入れることができた。大阪府からの参加者が4名いるほか、和歌山県からの参加者も1名いた。問い合わせの際にも、「オンラインで指導を受けたいのだが可能か」という問い合わせが増えた。対面指導のみを行っていた頃は対応できなかった遠方の生徒たちにもいつでも指導を提供できるようになったことはこの3年の成果である。

4 今後の課題

昨年度までの課題は、参加受講生の拡大であった。対象人数40名と設定しながら、実人数が40名に達しないのが現状だった。しかし、今年度は実人数が40名になり、多様な生徒を受け入れることになった。その分、予算の中で一人一人に十分な指導を提供するためには工夫が必要になった。予算の中で、いかに多くの生徒に満足度の高い指導を提供し続けられるかが今後の課題である。プロの講師だけでなく、卒業生を中心とした大学生の講師を積極的に起用するなど、工夫が必要である。

参加者が増えた背景には、HPだけでなくSNSを通して広報を強化したことがある。ボランティアスタッフが日々、SNSを更新して広報を行っている。今後も日々の広報に力を入れて、多くの生徒に塾の存在を知ってもらえるよう努力したい。

対面指導の再開についても検討する必要がある。適宜、保護者・受講生に対面指導を希望するか、オンラインの継続を希望するかについて、意見を聞きながら検討をしているところである。年度末時点で、来年度の開講について希望を聞いたところ、「オンラインでなければ参加できない」と回答した受講生が9名、「対面があれば参加したい」と回答した受講生が2名、「どちらでも参加可能」と回答した受講生が2名という結果であった。遠方からの参加者に限らず、「オンラインでなければ参加できない」という受講生も少なくない状況である。一方で、対面再開を望む生徒の存在も無視することはできない。次年度はオンラインを基本としつつ、希望者に対面指導を提供できるようにしたい。どちらを希望しても同じだ

けの指導を受けることができるよう、運営の方法に工夫が必要である。

自立経営に向け、指導の有料化の検討も必要である。有料でもいいから指導日を増やしてほしいという声もあり、まずはこうした追加分を有料とすることから開始し、自立経営に向けて準備をしていきたい。受講料の規定などの整備も今後の課題である。今年度は、HPに寄附金を呼びかけるページを新たに設け、クレジットカードなどで少額から簡単に寄附できるページを作成した。それにより、昨年度よりもたくさんの寄附金をいただくことができた。自立経営に向けて、有料化と資金獲得をすすめていきたい。

また、意欲があり、積極的に学習塾に問い合わせをしてくる生徒以外の、受験を選択肢に入れることができていない生徒へのアウトリーチも今後の課題である。卒業生の体験談や、手話の動画教材を充実させ、大学受験の心理的ハードルを下げることに努めたい。